

あさひ見聞録



4/1~12 第27回袋公園桜まつり 花びらが舞う袋公園で春を満喫



①お囃子に合わせる獅子舞 ②人気のこどもゲーム大会
③ミスあさひの撮影会

桜の名所としても知られている袋公園で桜まつりが開催されました。4月8日には「演芸&こどもゲーム大会」が行われ、旭市観光大使の桂竹千代さんによる寄席や、椎名佐千子さんによる歌謡ショーのほか、演芸やお囃子などが披露されました。にぎわいを見せるイベント会場にはたくさんの方が来場し、満開の笑顔でイベントを楽しんでいました。

3/12 幕末の農村指導者を偲ぶ

大原幽学を慰霊し、功績をたたえるため、長部地区にある幽学の墓所で墓前祭が開催されました。幽学は江戸時代末期に農村指導者として活躍し、世界初の農業協同組合といわれる先祖株組合を作るなど、農業の発展に貢献しました。



幽学の墓前で手を合わせる参列者

3/19 旭市CCDプロジェクトイベント 第2弾 「市長と歩こう」

糖尿病の発症を予防するための運動を始めるきっかけづくりとなるよう、しおさいスタジアムでウォーキング教室を開催し79人が参加しました。参加者はふかふかの人工芝の上で、正しく健康的な歩き方を学びました。



正しい歩き方を実践

3/19 道の駅季楽里あさひで 米づくりの大切さや楽しさをPR



出来たての米粉ドーナツ配布でPR

旭市都市農漁村交流協議会が、大原幽学ゆかりの水田で収穫した米を使った米粉ドーナツなどを来場者に配布し、活動の紹介を行いました。

この協議会は「食と農」をテーマに、都市部の人々と交流活動を行っています。

3/23 記念すべき 第100回目の巣立ち



修了証書を手にしっかりした足取りで行進

旭幼稚園で卒園式が挙行され、20人の園児が未来への第一歩を踏み出しました。

式中は緊張しながら修了証書を受け取り、友だちと元気に歌う姿が見られ、園児の成長を感じた保護者の目には涙が浮かんでいました。



旭市公式LINE



旭市公式フェイスブック



旭市公式インスタグラム



旭市公式YouTubeチャンネル

4 / 5
1 ~ 7

あさひの芸術祭

まちにあふれたアートを巡る冒険

地元ゆかりのあるアーティストの作品を鑑賞しながら市内を巡る、アートと観光イベントを融合した「あさひの芸術祭」が開催され、おひさまテラスや上永井公園などに作品が展示されています。

4月2日には、飯岡漁港でオープニングイベント「竜王まつり」が行われ、市内出身のアーティストなどがライブパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。



②



① 迫力あるライブパフォーマンスを行うアーティスト
② おひさまテラスに展示されている作品

人権擁護委員に就任されました

法務大臣の委嘱により4月1日付けで、佐藤一則さんが人権擁護委員に就任されました。

人権擁護委員は、日常で起こるさまざまな人権問題を解決するため、皆さんからの相談に応じます。



佐藤一則さん
(飯岡)

叙勲

旭日単光章

【高齢者叙勲】

(地方自治功労)

石井康裕さん 88歳(三川)



平成3年に飯岡町議会議員に初当選し、以来3期12年の永きにわたり、豊富な経験と優れた見識をもって地方自治の発展に尽力されました。この間、町議会議長などの重要な役職を歴任し、町の総合計画の調整に参画したほか、都市基盤の整備や産業の振興などに取り組み、町の発展と住民福祉の向上に大きく貢献されました。

3 / 24

音で味は変わるのか 旭農高生が試食会で豚肉を食べ比べ

豚に癒やし効果のある音を聞かせることで違いが出るかの検証実験を、旭農業高校と電機メーカーのJVCケンウッドが実施しました。飼育などに携わった生徒は「またやってみたい」と初めての取り組みに面白さを感じていました。



試食会で豚肉の味を確認

3 / 27・28

鎌数の神楽 地域の平穏と五穀豊穡を願って



地域の子どもたちによる稚児舞

鎌数伊勢大神宮で3月27日と28日、県の無形民俗文化財に指定されている神楽が奉納されました。舞台では氏子衆や地域の子どもたちが、面や衣装に身を包み、五穀豊穡などを願って12座の演舞を披露しました。

行政相談委員に再任されました

総務大臣の委嘱により4月1日付けで、浪川昭さん、木内喜久子さん、北村豪輔さんが行政相談委員に再任されました。行政相談委員は、毎日の暮らしの中で直接行政に言いにくい苦情など、皆さんからの相談に応じます。



浪川昭さん
(蛇園)



木内喜久子さん
(口)



北村豪輔さん
(飯岡)